

新中央保育園 保育士の自己評価

《評価の目安》 A・・・十分分かる／十分出来ている B・・・概ね分かる／概ね出来ている C・・・あまり分からない／やや不十分 D・・・ほとんど分からない／改善を要する (実施した保育士12名)					
評価項目及び評価内容	評価				具体的な取り組みや 気付いたこと(抜粋)
	A	B	C	D	

1. 保育理念

・保育方針、保育姿勢をもとに日々保育を行っていますか。 ・保育目標にそった計画を立案していますか。またはねらいにそって保育をしていますか。他7項目	8.3%	60.2%	25.9%	5.6%	・子どもたちが楽しく過ごせるように考え、自分も一緒に楽しむように心がけ計画を立てている。
--	------	-------	-------	------	--

2. 子どもの発達援助

ア 養護 ・あなたは子どもが安心して自分をゆだねられる存在となっていますか。 ・保育の主役は子どもであることを常に心に留めていますか。他7項目	18.5%	69.4%	12.0%	0.0%	・出勤時にかけよってきてくれたり、保護者から笑顔で手を伸ばしきてくれると信頼関係ができていけるかな・・と感じる。 ・一人一人大切なお子さんをお預かりしているという気持ちを心に留めている。
イ 健康 ・子どもの生活を24時間の連続したサイクルでとらえ、一日の生活がリズム良く、また無理なく過ごせるように配慮していますか。 ・子どもがのびのびと体を動かせるよう、時間、場所、遊びを毎日確保していますか。他7項目	31.8%	57.0%	11.2%	0.0%	・静と動を状況を見て活動している。 ・園全体の人数が多いため、時間や場所など工夫が必要である。
ウ 食事 ・食事の前の手洗いをするなど、清潔習慣が身につくよう援助していますか。また、自分も必ずしていますか。 ・子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていませんか。またはイライラしたりせかしたりしていませんか。他5項目	21.4%	36.9%	34.5%	7.1%	・手洗いが不十分な子には、その都度伝えたり、その後全体で話すなどして必要であることを知らせている。 ・苦手な物を一口食べれば残すようにしている。
エ 人間関係 ・保育士の言動の一つ一つを、子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか。 ・子どもをひとつの人格を持った存在として謙虚に接していますか。他5項目	25.0%	29.5%	15.5%	0.0%	・子どもは直ぐ真似をしたくなるので、正しい言葉を話すように心がけたいものです。 ・「謙虚」までは接していないと思う。人格を持った存在は意識している。
オ 環境 ・子どもが自然現象の不思議さに気づけるよう一緒に調べたり考えたりしていますか。 ・自分の物や友だちの物、共同の物の区別に気づき物を大切にできるようにしていますか。他3項目	23.7%	54.2%	22.0%	0.0%	・見るものが新しい子どもたちの気付きと一緒に考えたり、導けるよう心がけてはいる。 ・正しい使い方を教えながら大切さを教えています。
カ 言葉 ・子どもと心のこもった挨拶を交わしていますか。 ・「ありがとう」「ごめんなさい」などの生活に必要な言葉が自然に使えるように保育していますか。他7項目	27.8%	54.6%	16.7%	0.9%	・園児1人1人の目、顔を見て挨拶をすることを心掛けている。 ・場面ごと代弁や仲立ちしながら、絵本等を導入しながら保育はしている。

評価項目及び評価内容	評価				具体的な取り組みや 気付いたこと(抜粋)
	A	B	C	D	
キ 表現 ・水、砂、土、粘土など自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れていますか。 ・音楽に合わせて歌ったり踊ったりして楽しめるよう援助していますか。他4項目	9.9%	54.9%	33.8%	1.4%	・口に入れてしまう子もいる為、徐々に回数を増やし触れる機会をつくっている。 ・散歩時は、「さんぽ、チューリップ」を歌って楽しめるようにした。毎日音楽を流し、踊れるような環境を作っている。
ク 乳児保育 ・授乳は抱いて目を合わせたり微笑みかけたりしながら、ゆっくりと飲ませていますか。 ・離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの子どもの状況に配慮して行っていますか。他8項目	43.4%	50.9%	5.7%	0.0%	・忙しいと感じてしまう時は、ラックに頼ってしまうことがあるので、気をつけていきたい。 ・離乳食の進み具合等を保護者と保育園での様子、家庭での様子を話し合って進めていく様にしています。
ケ 長時間保育 ・家庭的な雰囲気を感じられるように配慮していますか。 ・好きなことをしてくつろげる空間や遊具を用意していますか。他3項目	22.2%	42.9%	30.2%	4.8%	・子どもが不安な顔をしていると安心して遊べるように言葉をかけてます。 ・今、何を用意したら良いのか考えながら玩具などを提供しています。

3. 保護者に対する支援

ア 子どもの成長の喜びを共有 ・子育てのパートナーとして「保護者の子育てを支援する」という役割を常に意識していますか。 ・保護者の子育てに対する不安や悩みを受け止めて適切に助言、援助していますか。他1項目	25.6%	60.5%	14.0%	0.0%	・パートナーや支援というよりは助言者の感覚の方が強いかもしれません。 ・保護者が何を思っているのか最後まで聞いておしつけにならないように気をつけながら話すようにしています。
イ 保育内容の説明・応答責任、個別支援 ・保護者の考えや提案を、積極的に聞いていますか。 ・保護者からの相談内容などを、自分一人の問題にしないで園長や主任に相談していますか。他6項目	28.3%	45.7%	23.9%	2.2%	・自分だけで判断しないで、先輩や上司に相談して答えている。 ・伝え忘れや事後報告になることもあります。
ウ 関係機関との連携・情報提供 ・他機関と交流保育をしたり情報交換をする機会を利用していますか。 ・虐待を疑われる子どもの情報を得た時、関係機関に照会、通告を行う義務があることを知っていますか。他2項目	29.6%	31.5%	25.9%	13.0%	・コロナもあり交流等はできませんでした。 ・知っています。

4. 保育を支える組織的基盤

ア 健康及び安全の実施体制 ・子どもの日々の健康状態を把握し保育していますか。 ・子どもの体調不良やケガなどの情報を、職員間で共有していますか。他8項目	27.5%	45.8%	23.3%	3.3%	・把握し保育するが、保護者からの情報がないことも多い。 ・途中で帰った子などの情報が伝わっていない時がある。共有を必要とする。
イ 保育の計画と保育内容の自己評価 ・子どもを主体とした視点で保育をしていますか。 ・全体的な計画や保育計画のねらい内容を理解して保育をしていますか。他8項目	21.6%	51.7%	25.0%	1.7%	・気を付けていますが自分の思いが先行することもあります。 ・全体的な計画は忘れがちになってしまうが、個々の保育計画のねらいに沿って保育できるよう心がけている。

評価項目及び評価内容	評価				具体的な取り組みや 気付いたこと(抜粋)
	A	B	C	D	
ウ 職員の資質向上 ・保育に関する専門書を読み、保育に関わる知識や技術の向上に努めていますか。 ・保育関係の情報に日頃から収集するように心がけていますか。他4項目	15.2%	31.8%	47.0%	6.1%	・時間がある時、図書館で専門書を借り読むようにしている。 ・専門書を見ながらカリキュラムをたててます。その事に向けて保育する様にしています。